

3.11伝承ロード研修会 実施報告

【1回目】

実施日：令和元年11月21日（木）、22日（金）

参加者：34名

【2回目】

実施日：令和元年11月28日（木）、29日（金）

参加者：35名

建設業関係者の皆様をはじめ、震災後の復旧・復興に携わってこられた皆さまより、震災から8年と8カ月が経過した地域や震災伝承施設などをご覧いただきました。

初めて被災地を訪れる方や、数年ぶりの訪問となる方もいらっしゃる、それぞれに被災地の現状を、自ら見て、聞いて、実感していただけたのではないのでしょうか。

当財団も、今後の研修会やツアーを企画・検討する上で重要な視点や気づきを与えていただく貴重な機会でもありました。

研修会の内容及び参加者の皆さまからお寄せいただいたご意見の一部をご紹介します。

1日目（11月21日、28日）

【震災遺構 旧大川小学校】

- ◇見学時間 60分
- ◇内 容 遺構見学、語り部ガイド
- ◇ガイド 「大川伝承の会」
佐藤敏郎さん（21日）
三條すみゑさん（28日）

◇感想

- ・報道されることだけでなく、実際に現地を見て自分の目で見て知ることができた。
- ・遠く離れていても、この場所で何が起きたのか忘れてはいけないと思った。
- ・防災教育、命を守るための判断力を養うことが大切だと、実感した。
- ・実際に体験された方の生の声、話が聞ける貴重な機会であった。



【高田松原国営追悼祈念・祈念施設、 東日本大震災津波伝承館】

- ◇見学時間 60分
- ◇内 容 施設見学（展示案内あり）
- ◇ガイド 東日本大震災津波伝承館スタッフ
- ◇感 想

- ・展示案内が充実していた。
- ・展示説明版をじっくり読みたい。
- ・公園全体が完成したらもう一度訪れたい。
- ・家族を連れてまた来たい。
- ・遠方から訪れたので、岩手県全体のことがわかって勉強になった。



1日目（11月21日、28日）

【浜辺の料理宿 ほうらいかん 宝来館】

- ◇講話時間 60分
- ◇内 容 女将の講話、
- ◇語 り 部 岩崎昭子さん（女将さん）
藤原まち子さん、
北村弘子さん（2回目のみ）

- ◇感 想
 - ・女将さんの熱意に胸を打たれた。あの笑顔にもう一度会いたい。
 - ・震災を伝える「あの日あの時甚句」に感動した。とてもよかった。
 - ・それぞれの体験が違うので、現地の方のお話を聞けるのはとても貴重。
 - ・翌朝、女将さんが宿周辺の堤防や裏山の避難路などを案内してくれました。



【浜辺の料理宿 宝来館】

- ◇内 容 宿泊、懇親会
- ◇感 想
 - ・夜は潮騒を聞きながら入る露天風呂が最高でした。
 - ・食事も美味しくて、家族と一緒にまた来たいと思います。



2日目（11月22日、29日）

うのすまい

【鶉住居復興スタジアム】

- ◇見学時間 30分
- ◇内 容 施設見学（施設案内あり）
- ◇ガイド 釜石市RWC2019推進本部事務局
長田剛さん

◇感想

- ・個人では入れないようなVIPルームや選手控室などを案内してもらえ、記念になった。
- ・今度はスタジアムでラグビー観戦したい。
- ・釜石の皆さんがラグビーWC誘致にどれほどの想いを掛けてきたのか知り、感動した。
- ・ワールドカップ誘致に燃えてきた釜石。ワールドカップが終わったこれからが正念場。応援したい。



【うのすまい・トモス】

- ◇見学時間 60分
- ◇内 容 いのちをつなぐ未来館案内付見学、釜石の祈りのパーク（事務局説明）鶉の郷交流館の（自由見学）
- ◇語り部 菊池のどかさん（未来館スタッフ）

◇感想

- ・当時、釜石東中学校の生徒だったスタッフの方から聞くお話は、実体験に基づくもので、リアリティがあり、良かった。
- ・本人の体験談と合わせての展示説明でとても理解しやすかった。
- ・被害や避難だけでなく、避難所生活の様子もとても分かりやすい説明だった。



2日目（11月22日、29日）

【釜石市津波復興拠点事業】

- ◇見学時間 50分
- ◇内 容 現場見学（案内あり）
- ◇ガイド 釜石市役所 佐藤善広さん、
明松誠一郎さん

◇感 想

- ・これからの釜石の整備がどうなっていくのか、とても関心がある。
- ・水門のシステムは土木的にもとても勉強になった。
- ・グリーンベルト（避難路）の役割がわかった。
- ・狐崎から見る釜石の町と当時の様子を想像すると言葉を失う。



【魚河岸テラス「ヒカリ食堂」】

- ◇滞在時間 50分
- ◇内 容 昼食
- ・地元でとれた魚介を使った定食。
- ・日替わりで県内各地のお米を提供しており、お代わりもできます。
- ・海の見えるテラス席もあり、観光客におすすめ。

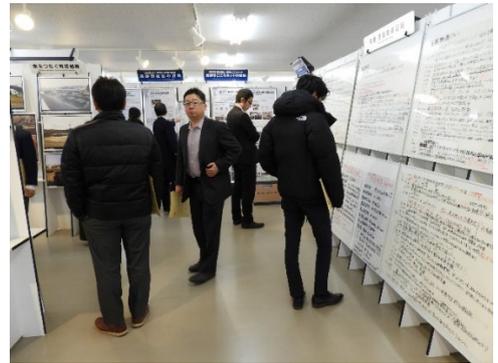
- ・「魚河岸テラス」オープンから累計10万人目の来館者として、大阪府から研修に参加した女性2名が認定。釜石市長から花束と記念品が贈呈されました。



2日目（11月22日、29日）

【3.11東日本大震災遠野市後方支援資料館】

- ◇見学時間 30分
- ◇内 容 遠野消防本部にて活動紹介映像視聴
後方支援資料館自由見学
- ◇対 応 遠野市消防本部、遠野市役所
- ◇感 想
 - ・遠野市で行われていた後方支援の取り組みがよく分かった。
 - ・震災前から後方支援に徹した訓練が行われていたことに驚き、またそれが役立ったことは不幸中の幸いであった。
 - ・行政や社会福祉協議会、民間も連携した後方支援が実施されてたことに驚きました。
 - ・消火活動に使われてきた歴史的な道具の展示や避難所で掲示されていた資料の説明も聞きたかった。



【全体を通しての感想】

- ・個人的には頼みにくい語り部やガイドの説明を聞きながら見学できてとてもよかった。
- ・年齢も性別も、実体験もそれぞれ違う様々な体験者から、生の声、話を聞いた。報道で見聞きするのとは違うインパクトがある。
- ・今回訪問しなかったエリアや、見学しなかった施設などもぜひ行ってみたい。
- ・その地域の歴史や文化も併せて知りたい。
- ・今回のような企画で訪れることができ、よい機会だった。